

News Release

2022年3月31日

株式会社日本政策投資銀行

敦賀セメント（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —10年連続の環境格付取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、敦賀セメント株式会社（本社：福井県敦賀市、代表取締役社長：山本学、以下「当社」という。）に対し、10年連続となる「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定するという世界で初めての融資メニューです。

この「DBJ環境格付」融資では、業界動向等を踏まえ、評価基準を毎年見直しているため、連続取得には企業の継続的かつ先進的な取り組みが必要であり、10年連続の取得は、北陸地域においては当社が唯一です。

当社は、1935年創業のセメントメーカーです。「地球にやさしく環境に調和した事業活動を実践し、循環型社会の実現に貢献していく」との経営基本方針の実現に向けて、ISO14001の取得をはじめ、原燃料の代替品として他産業の廃棄物・副産物の活用拡大等を通じ、社会全体の再資源化及び省資源化推進等の本業一体型の環境経営に積極的に取り組んでいます。

今回の格付では、地域社会と共生しながら事業活動に伴う社会的責任を果たそうとする当社姿勢の現れとして、以下の点を高く評価しました。

- (1) セメントの製造工程における廃棄物・副産物の利用拡大に向けて、燃料代替率の中期目標を設定し、その実現に向けた計画に基づく着実な設備投資や他社との共同による研究開発を実施し、多様な廃棄物・副産物の受け入れを推進している点
- (2) 排出ガスやエネルギー使用量などのモニタリングデータを分析し、データに基づいて設備の調整や改善などきめ細やかな対策を講じるなど、製造プロセスにおける環境負荷低減に向けた不断の見直しを図っている点
- (3) OBモニター制度に加え、周辺住民から寄せられる意見に対し迅速に対応可能な社内体制を構築しているほか、定期的な地域住民との対話や環境イベントへの出展を行うなど、地域社会との共生に向けた活動に継続的に取り組んでいる点

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

北陸支店 業務課 電話番号 076-221-3219